

2023年8月2日

各位

会社名 ミタチ産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 橘 和博
コード番号 3321 東証スタンダード・名証プレミア
問合せ先 経営企画室
電話番号 052-332-2596

株式会社トリプルアイズとの業務提携に関するお知らせ

当社は、下記のとおり、株式会社トリプルアイズ（以下、トリプルアイズ）との間で、業務提携を行うことといたしましたので、お知らせいたします。

1. 業務提携の理由及び内容

飲酒運転の防止ならびに安全運転管理者の管理業務の効率化を目的として、両社の協力により以下の製品、サービスの販売拡大を目指していきます。

【ミタチ産業 ハンディタイプ高性能アルコール検知器「アルポーター」】

ミタチ産業が提供する携帯型アルコールチェッカー「アルポーター」は、機器単体でのアルコール検知はもちろん、Bluetoothでスマートフォンと連携し、クラウドを利用したデータの一括管理も可能です。

これまでミタチ産業では、アルコール検知器として「アルポーター」と自社のアプリケーションをメインに取り扱ってきましたが、今回の業務提携により、ミタチ産業も自社商材と組み合わせる形でトリプルアイズのクラウドシステム「AIZE Breath」を積極的に販売していく予定です。

【トリプルアイズ 顔認証と組み合わせたアルコール検知システム「AIZE Breath」】

トリプルアイズが提供するアルコール検知 AI クラウドシステム「AIZE Breath」は、AI 顔認証とアルコールチェックを一連の動作で行い、記録をクラウドに自動保存するシステムです。安全管理者のPC管理画面には、打刻時間と検知結果が一括で記録されます。また、既存の勤怠システムとの連携や運転日報の記入も可能です。顔認証によりなりすましを防ぎ、かつ運転者と管理者の業務工数を大幅に削減するシステムとして高い評価を受けています。

AIZE Breathの仕組み

クラウド一括管理だから、面倒な入力や紙の管理から解放されます！



【背景】

2023年6月8日、警察庁より道路交通法改正に基づくアルコール検知器を活用した酒気帯びの有無の確認義務が、本年12月1日から施行される予定である旨アナウンスされました。

これにより、業務に使用する自家用自動車「白ナンバー」における飲酒運転防止対策を目的として、安全運転管理者による酒気帯び有無の対面確認、検知器の使用、検知結果の記録が対象事業所に義務付けられるようになります。日本全国で約35万の事業者と、その管理下にある約808万人のドライバーが対象になると見られており（2022年3月警察庁まとめ）、多くの企業が義務化への対応を迫られる状況となります。

2. 業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社トリプルアイズ
(2) 所 在 地	東京都千代田区神田駿河台三丁目4番地 龍名館本店ビルディング12階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 山田雄一郎
(4) 事 業 内 容	システムインテグレーションおよびAIプラットフォームの提供
(5) 資 本 金	13億8987万円
(6) 設 立 年 月 日	2008年9月3日
(7) コーポレートサイト	https://www.3-ize.jp/

3. 今後の見通し

本件に伴う当社の業績および財務状況に与える影響につきましては軽微であります。引き続き製品、サービスの積極的な販売に努めていきます。

以 上